

新入生、保護者の皆さまへ

授業における遠隔授業に対応したパソコン等の整備について

滋賀県立大学

本学では、新入生の皆さまに充実した学びの機会を提供するため、新型コロナウイルス感染症防止対策をしっかりと行った上で対面授業を行うことを原則としています。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染状況や予防対策上、遠隔授業に変更せざるをえないことが想定されます。

そこで、新型コロナウイルス感染症が原因で対面授業を受けられない場合の受講機会の確保のため、ご自宅、下宿先において、下記のとおりパソコン等の整備についてよろしくお願いいたします。

記

遠隔授業となった場合、授業は学内システムに加え、Microsoft の Teams 等を用いることとなります。また、同時双方型の遠隔授業を行う授業では、インターネットを通じて履修者同士による意見交換等も実施されます。そのため、WEB カメラなどで映像が送信できるパソコンおよび通信環境の整備をお願いします。

なお、パソコンの準備にあたって、学部学科で指定するものがある場合は別途お知らせしますが、指定がない場合は、裏面仕様のパソコンを推奨しています。

なお、経済的な理由からこのような受講環境を整備することが難しい学生には、ノートパソコンやモバイルルーターの貸し出しを行います。（この場合でも通信サービスの契約は各自で行っていただきます）

入学後は、レポート作成や就職活動などにおいてもパソコンが必要になってきます。保護者の皆さまにおかれましては、以上のことをご理解いただき、入学前に予めパソコンおよび通信環境の整備についてご準備いただきますようよろしくお願いいたします。

【仕様】

- OSはWindows11 64Bitまたは購入時点で最新のMacOSであること
- CPUはIntel Core i5相当以上またはApple M1以上であること
- メモリは8GB 以上であること
- 256GB以上のハードディスク（SSDが好ましい）が内蔵されていること
※新規に購入する場合は、SSDを推奨
※データは大学が提供する領域(1TB)に保存することが可能
- Wi-Fi6（IEEE802.11ax）に対応する無線LAN機能があること
- バッテリー稼働時間は約8時間以上であること
- ディスプレイは13.3インチ以上、解像度はHD 1,920×1080ドット以上であることが望ましい
- キーボード入力ができること
- 入出力装置は内蔵カメラ、ステレオマイク、ステレオスピーカーを有すること
- インターフェイスは ①USB2.0以上または②USB TYPE-Cを有すること（ともに有していても可）
- ウイルス定義ファイル等の自動更新が可能なセキュリティ対策ソフトがインストールされていること。Windows11の場合は標準で添付されているWindows Defenderで構わないが、Mac OSの場合は別途用意すること

【無償提供ができるソフトウェア】※本学在学中の利用に限られます

本学では学生の修学環境整備の一環として、下記ソフトウェアの無償提供を行っています。パソコンを準備される際には、無償提供されるソフトウェアを新たに購入する必要はありません。

- Microsoft OS（オペレーティングシステム）
- Microsoft office（Word、Excel、PowerPointなど）

詳細は、本学図書情報センター・情報部門のホームページをご参照ください。

http://www.linc.usp.ac.jp/info_center/pdf/info_20200401_01.pdf